

△産業宣教 未来を見た産業人(ロマ 16:25-27)	△RT と TCK 伝道学 未来を持ったレムナント(創 37:1-11)	△核心 未来を味わう伝道弟子(使 1:3)			
<p>□序論</p> <p>1. Healing House (1 コリ 16:19、使 16:15、16-18) イエス様も、パウロも、初代教会でも癒やしの働きが起こった。</p> <p>2. TCK House 劣悪な環境の中にいた TCK を育てることができてこそ多くの答えが起きる。</p> <p>3. Holy Mason この単語を握って世界的な神殿を作った。</p> <p>□本論</p> <p>1. 過去の癒やし</p> <p>1) Covenant (福音) 正確な契約である福音を先に握るべき</p> <p>2) Vision (わざわざ) 福音を悟れば、あちこちにわざわざが見える。これ悟ることがビジョン</p> <p>3) Dream (24) 24 する祈りの課題を確かに握ることがドリーム</p> <p>4) Image (25) 神のかたちとして創造されたのを回復すること。これが 25</p> <p>5) Practice (永遠) 産業が福音のために用いられるようになり、それがブラクティスで、永遠</p> <p>2. 過程</p> <p>1) 出 2:1-10 聖書にとっても重要な時刻表ごとに用いられる。</p> <p>2) I サム 1:9-11 正確に握った契約の祈りが時代を変える。</p> <p>3) I サム 16:1-13 この契約一つにイスラエルが生かされる。</p> <p>4) I 列 18:1-15 契約を正しく握った重職者(オバデヤ)が預言者を助けた</p> <p>5) 使 1:1-8 オリーブ山で与えられた最後の契約(神の国のこと)を 40 日間説明</p> <p>3. 次世代 信仰の足跡を残さない</p> <p>1) 創 41:38 未信者ファラオが主の霊の宿る者ヨセフを見た。</p> <p>2) 出 3:18-20 正確な時刻表に出て来る。</p> <p>3) I サム 16:1-13 サムエルとエッサイが握った契約がダビデに伝達。</p> <p>4) ダニ 1:8-9 イザヤの預言をダニエルが握った</p> <p>5) 使 17:1、18:4、19:8、ロマ 16:25-27 キリストでなければならぬ理由、礼拝と祈り、まことの答えである神の国について説明。すると、ロマ 16:25-27 に神様が隠されていたことを与えてくださる</p> <p>□結論</p> <p>1. 遠くにあることを見るのがビジョン</p> <p>2. 遠くにあることが近くに来ることが祈り</p> <p>3. 遠くにあることが私のことになるべき</p> <p>4. 遠くにあることが近くに来れば、今日が未来として見える。</p> <p>5. この時間は御座の時間。困難の中にあっても、その困難は皆さんを食い尽くすことができない。皆さんの中に宝を入れられ、神様のいのちがあるためだ。</p>	<table border="1" data-bbox="750 236 1435 323"> <tr> <td>やぐら-見張り人 旅程-福音化 道しるべ-絶対やぐら</td> <td>霊的サミット</td> <td>RT -あらかじめ準備 TCK - 5000 組織</td> </tr> </table> <p>△私たちを見張り人として立てられた。ところで、このやぐらは単なるやぐらではなくて、動くのだ。それゆえ、旅程は福音化、道しるべは絶対やぐらを建てることだ。それゆえ、必ず霊的サミットに先になる必要がある。また、レムナントは、この祈りを味わって卒業前にあらかじめ準備しなければならない。出て行ってからすれば遅い。それで祈りなさいということだ。TCK は 5000 種族組織をあらかじめ作りなさい。</p> <p>□本論</p> <p>1. 創 37:1-11 ヨセフはあらかじめセッティングされたのだ。その後に困難が来て、来なくても答えだ。</p> <p>2. 出 2:1-10 モーセが幼いとき、あらかじめ準備した。ある日、神様ができる力を与えられたのだ。</p> <p>3. I サム 3:1-19 サムエルがあらかじめ準備した。世界を動かしたレムナントの特徴だ。</p> <p>4. I サム 16:1-13 ダビデをあらかじめ準備させられた。これから王になる。そして、契約の箱と神殿の話をしたのだ。勉強がビリでも、あらかじめ準備した人が勝つ。</p> <p>5. II 列 2:9-11 これを知るようになった人がエリシャだ。それゆえ、他のことは必要なくて、神様の力、霊を二倍くださいと言ったのだ。</p> <p>6. ダニ 1:8-9 ダニエルに確かに働きが起こる。</p> <p>7. 会堂-パウロが会堂に入って準備させたが、これが流浪民族時代を生かした。</p> <p>□結論_専門化、世界化、福音化 福音化にならなければ、世界福音化は難しい。世界化、福音化になってこそ世界福音化になるのだ。その前に準備しなければならないことが専門化だ。</p> <p>△散らされた弟子たち 未来を伝達する者(使 11:19)</p> <p>Missions House   どのように作るのかを見よう。</p> <p>使 11:19 重職者が。「ステパノのことから起こった迫害により散らされた人々は」 使 13:1-5 歴史上、初めて起こった。ここに重職者入っている。 使 16:6-10 マケドニアに。 使 19:8、21 「神の国のこと」会堂へ。「ローマも見なければならぬ」 AD70 福音を最後まで防いだイスラエルはなくなる。福音を持っている人は全世界に広がる。 AD313 ローマがキリスト教を国教として宣言する。このように歴史はひっくり返る。 中世時代とその後。また、福音がなくなったが、神様は福音を持っている散らされた弟子たちを通して、再び福音を回復させた。今も神様はこの答えを成し遂げておられる。</p>	やぐら-見張り人 旅程-福音化 道しるべ-絶対やぐら	霊的サミット	RT -あらかじめ準備 TCK - 5000 組織	<p>□序論_重要なこと</p> <p>50%困難</p> <p>1. 病氣(癒やすことができる答えがあるべき)</p> <p>2. 貧困(刻印・根・体質になったのが問題、初代教会で集中させたことを見るべき)</p> <p>3. 無アイデンティティ(身分、権威が分からないこと)</p> <p>50%重職者</p> <p>1. Healing House    2. TCK House    3. Holy Mason (足跡、記念館)</p> <p>RT</p> <p>1. タラント(あらかじめ準備) -上から与えられることなので祈りなさい。</p> <p>2. 学業(237 と合うべき)</p> <p>3. 職業(5000 種族と合うべき)</p> <p>Covenant -これを置いて本格的な契約が握れるようになる。 Vision -この中から出てくるビジョンであるべき。 これをどのように成し遂げるかが重要だ。</p> <p>□本論_すべてのことをしていくとき、イエス様が与えられたとおりのべきだ。</p> <p>味わい-この祝福(序論)を続けて味わって、神の国が成り立てば、それが答えだ(使 1:8、3)。</p> <p>1. やぐら 24 (Dream)</p> <p>環境を見て行くのではなく、三位一体の神様が導かれるとおりに。私の力でなく、神様の力で。私の背景でなく、御座の力で。私の水準でなく、神様が与えられる力で。私の運命でなく、3 時代を征服するその答えで。私の環境でなく、空中の権威を持つ者に勝つ力で。神様が与えられる CVDIP で。目的は三つの庭を成し遂げに行く。</p> <p>2. 旅程 25 (Image) -神様のいのちの力である神のかたちを重ねて受ける道に行く。私の環境でなく、三位一体の神様が働かれる道に行く。私の条件でなく 10 の奥義。私の状況でなく 10 の土台。私の現実でなく、5 つの確信を持って行くのだ。人の状況でなく、神様が与えられた 9 つの流れ。今日でなく、一生の答えによって。地にあるのではなく、御座のキャンプだ。</p> <p>3. 道しるべ永遠(Practice) -あちこちを生かす絶対やぐらが建って永遠の作品が出て来る。</p> <p>私たちはどこへ行くのか。私の運命を完全に解決したカルバリの丘の契約へ。私の時代、運命を変えるオリーブ山のミッションへ。私の力を完全に変わるマルコの屋上の部屋へ。時代の運命を変えたアンティオキアへ。イスラエルと教会史の運命を変えるアジアへ。マケドニアの運命を変えるトロアスからマケドニアへ。世界の運命を変える、ローマへ。 △キリストが与えられたやぐら・旅程・道しるべを祈って味わっていい。皆さんが行く道には、さまざまなことがあるだろう。しかし、福音は止めることはできない。</p>
やぐら-見張り人 旅程-福音化 道しるべ-絶対やぐら	霊的サミット	RT -あらかじめ準備 TCK - 5000 組織			

△区域メッセージ第 24 週 空中の権威を掌握する力と永遠の答え (エペ 2:2、6:10-20)	△聖日 1 部 霊に属する者、肉に属する者 (I コリ 3:1-9)	△聖日 2 部/神殿建築礼拝 霊的神殿を先に建てるべき (I コリ 3:10-16)
<p>空中の権威を持つ者がいるので、神様が空中の権威を掌握する力と勝つことができる祈りを与えてくださった (エペ 6:10-20)</p> <p>□序論 霊的世界 <b>運命、未来</b></p> <p>人間の運命と未来は、目に見えない霊的世界でみな変わって、決定される。</p> <p>1. サタン-空中の権威を持つ者</p> <p>1) 三つの事件-サタンがエデンの園に現れてアダムとエバを倒して、ネフィリム時代を作って洪水時代に滅ぼされるようにして、バベルの塔を作って滅びるようにさせた。</p> <p>2) 3 団体-ニューエイジで教えるおまな内容が、エデンの園と同じで、フリーメイソンは憑依、ユダヤ人は全世界組織を持ってバベルの塔を築く</p> <p>3) 霊的問題が度々来る。また、次世代がほとんど精神病になる可能性が多い。</p> <p>2. それゆえ、イエス様はものすごい霊的武器を与えてくださった</p> <p>1) やぐら-オリブ山で 40 日間、神の国のことを説明。やぐらを立てたこと</p> <p>2) それが旅程を行うこと</p> <p>3) 道しるべ-エルサレム、地の果て</p> <p>3. 祈り、礼拝</p> <p>1) ものすごい霊的力が祈るときに起こる</p> <p>2) 癒やし、祈って礼拝する者に起こる</p> <p>3) 上のことを悟るサミットの祝福を受けるようになる</p> <p>△ヨハ 14:16、14:26、16:13 祈りを分かれば、するしかない。</p> <p>△サタンとの戦いは最後の戦い、ヨハ 8:44、12 戦略、空中の権威、地獄の背景</p> <p>□本論</p> <p>1. 世の中が教えることができない。</p> <p>1) エペ 6:12 目に見えないこの勢力は、政治と力、暗闇の世界の支配者など、おかしな暗闇宗教を握って動かす。</p> <p>2) 落とし穴、枠、罟 (12 戦略)</p> <p>3) 黙 12:1-9 後ほど大きい力で現れて世の中を苦しめる</p> <p>2. 全身の武器 これと戦うために救いのかぶと、正義の胸当て、真理の帯、信仰の盾、みことばの剣、福音の備えを履いて、いつでも祈り</p> <p>3. エペ 6:18 いくら困難が来ても、そこに陥らずに祈り始める。祈るときに起こる奥義を体験して伝達。それゆえ定刻で、あるときは集中して、または、常時に祈る</p> <p>□結論</p> <p>1. 金曜日には特に健康回復する日として祈りを始める</p> <p>2. 土-光の経済を回復するには、人材を回復すべき。これがレムナントを育てること</p> <p>3. 日-世の中の大統領をする必要なくて、霊的サミット世界を味わうこと。</p>	<p>□序論</p> <p>1. 答えがない理由-答えを受けることができない座にいるため</p> <p>1) I コリ 3:1-2 神様の祝福を担うことができるその場にはいない</p> <p>2) I コリ 3:3-8 肉に属する者、幼子のような者-ねたみと争い、人に従って</p> <p>3) I コリ 3:9 霊に属する者-私たちは神様の同労者、あなたがたは神様の畑、神様の宮</p> <p>2. 答えられない座から抜け出して答えの座に行かなければならない。</p> <p>1) 答えを受けられない座-争い、人間中心主義を使う教会、人の方に立ったり寝ている教会</p> <p>2) 答えの座-福音と契約で一つになった教会</p> <p>3. 世の中に属する者、肉に属する者が勝ったことはない。</p> <p>1) 世の中に属する者が勝利したことは、ただの一度もない-強大国、中世時代教会史、ジャンヌ・ダルクを殺した政治家</p> <p>2) 信仰者の中でも肉に属する者が勝ったことはない-ヨセフの兄たち、サウル王</p> <p>3) 揺れずに契約だけ握って待ちなさい。</p> <p>□本論 次世代に伝達しなければならぬこと</p> <p>1. 神様が主人となる生活を教えなさい (6 節)</p> <p>1) レムナント 7 人の告白</p> <p>(1) ヨセフ-主が王様の夢を知らせてくださる。</p> <p>(2) ダビデ-主は私の羊飼い、乏しいことはない</p> <p>(3) パウロ (ピリ 3:7-21)</p> <p>2) 神様が私の主人-私は神様のこと、神様の背景、神様の力が必要</p> <p>3) 私の主人である神様に私の人生を任せてこそ神様が責任を負われる。</p> <p>2. 私たちは神様の同労者で、平和を伝達する者 (9 節)</p> <p>1) のろいの中でのいるのではなく、祝福の中になければならない。答えを受ける側にいるべき</p> <p>2) 偶像が掌握したコリント地域、紛争が起こった教会を完全に生かしたプリスカ</p> <p>3. 人を生かす者-あなたがたは神様の畑で、神様の宮だ (9 節)</p> <p>※困難を受ける人を励まして力を受けるようにさせれば永遠に記憶</p> <p>1) ヨセフ-総理になったとき、ポティファルと妻、兄たちを傷つけなかった</p> <p>2) ダビデ-敵であるサウル王を助けて最後まで守った。</p> <p>3) パウロ (ロマ 1:16-17)</p> <p>□結論</p> <p>1. 皆さんが持っている契約は絶対に無くならない。</p> <p>1) ヨセフが総理になったという連絡を受けたヤコブ</p> <p>2) モーセに教えた契約が、80 年過ぎてエジプトで爆発</p> <p>2. 神様の方に立ちなさい</p> <p>1) 問題の中にいらずに答えの中に、葛藤の中にいらずに更新の中に、危機の中にいらずにチャンスの中に入りなさい。</p> <p>2) 神様のこと、神様の力とその背景が皆さんに必要な。</p> <p>3. 御座を動かす祈りは次世代に必ず伝えられる。</p>	<p>コリント-偶像神殿がものすごい影響を与えているが教会は紛争していた。ここにパウロとプリスカ夫婦が現れた。偶像神殿にささげた物を食べると論争が起こったが、パウロは救われたあなたがたが神様の宮であり、その中に神様の聖霊がおられるので、いくらでも勝つことができるという話をしてあげたのだ。それゆえ、霊的神殿を先に建てなければならない。</p> <p>祈りの力を先に回復</p> <p>3 年公生涯 (捨てること、聖霊臨むことを約束)、<b>40 日</b> (神の国のこと)、<b>10 日</b> (マルコの屋上の部屋) 祈り-一番幸せで、力を得る重要な時間、深い祝福の時間を必ず持つべき。そのとき、五旬節の日になって。</p> <p><b>主日</b> と今日、みことばが生かされる (使 2:42)、<b>毎日</b> (使 2:46-47 現場で成就)</p> <p><b>定刻</b> (時間を定めて一緒に祈り)、24・25・永遠そうすれば、信仰生活を正しくすること</p> <p>△レムナントがこの力で勉強すれば、世の中に出て行く前に答えを持つようになる。重職者は、世界を見通す答えを持っているのだ。世々にわたって隠されていたことを、今や明らかにされた (ロマ 16:25-27)。このやぐらから先に建たなければならない。皆さんが難しければ、助けることができる力ある者はいない。こちらに入りなさい。</p> <p>□序論 一生の答えから受けるべき。一生の問題に挑戦すべき</p> <p>1. モーセ-幕屋準備 2. ダビデ-神殿準備 3. パウロ-世界教会を準備</p> <p>□本論 この祈り (表) を続けて、私の中に三つの神殿が先に作られるべき</p> <p>1. 癒やし神殿-私の中に <b>Healing House</b> が建つべき。</p> <p>1) 使 13:5-12 暗闇に捕えられた者 2) 使 16:16-18 悪霊につかれて占う者</p> <p>3) 使 19:8-20 不治の病に関わっている者</p> <p>△医師の助けを受けなければならないが、霊的なことは福音でなければならない。パウロはこれ一つをしたが、神様は千年の答えを与えられた。</p> <p>2. RT 神殿- <b>RT House</b> が建つべき</p> <p>1) 使 17:1 会堂へ 2) 使 18:4 プリスカ夫婦に会って会堂へ</p> <p>3) 使 19:8 ローマに行く前に会堂へ</p> <p>△心の中に世界福音化と光の経済の絵があるべき。</p> <p>3. TCK 神殿- <b>TCK House</b> が建つべき。</p> <p>1) 使 13:1-5 確実な導きを受けなさい。</p> <p>2) 使 16:6-10 ターニングポイントを見つけ出しなさい。門が閉ざされたのではない。</p> <p>3) 使 19:21 ローマも見なければならない。</p> <p>□結論</p> <p>私が答えを受ける本質 J (イエス様) が語られたやぐら・旅程、道しるべを味わいなさい。</p> <p><b>タラントの基準-237 と合うべき</b> <b>職業の基準-5000 種類</b></p> <p>△神様がくださる力を回復しなさい。人が与えることでは世界を生かすことはできないからだ。</p>